

コード	205031101
記入日:	H22.8.3

課コード	121
課名	#N/A
課長名	福本和良
担当者	前田祥和

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	予防関係事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	9		
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1		
基本事業コード	20503	基本事業名称	消防団組織と消防施設の充実	目コード	1		
事務事業コード	2050311	事務事業名称	予防関係事業費	細目コード	926		
関連計画			法令・条例規則等				

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 婦人防火クラブ会員 (対象2)	(対象指標1) 400人 (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
婦人防火クラブを対象に初期消火訓練及び応急手当講習会等を行うため、軽可搬消防ポンプ、心肺蘇生訓練用人体人形を購入する。	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 軽可搬消防ポンプ式 1.0式 購入台数 平成22年度
	② 心肺蘇生訓練用人体人形 1体 購入台数 平成22年度
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
安全で災害に強い地域づくりのために婦人防火クラブを育成し、初期消火活動による被害の軽減、救命講習による救命率の向上を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 講習会 3回 予定回数 平成22年度
	② 受講者数 90人 30人×3回 平成22年度
	③

実施(DO)		単位	全体計画 H 22 ~ H 22	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
活動指標	台	1	1							
	台	1	1							
成果指標	回	3	3							
	人	90	90							
総事業費C (A+B)		千円	2,398	2,398						
直接事業費 A		千円	998	998						
人件費 B		千円	1,400	1,400						
内訳	従事職員数	人	0.2	0.2						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円	996	996						
一般財源		千円	1,402	1,402						

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	離島の過疎化と高齢化に伴い、安心・安全なまちづくりを実現させるため、地域の婦人層による初期消火活動や応急手当等は不可欠である。
	類似事業との関連	特になし
	費用対効果	本事業により購入した資機材を使用した講習会の実施により初期消火及び応急手当の技術を習得させることにより、地域住民の被害の軽減と救命率の向上が見込まれる。

2次評価	初期消火・応急手当の技術向上に資する事業である。
------	--------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。